

子ども農業イベント 支援募る

県内の農業法人35社でつくる県農業法人協会は、子どもたちを対象にした農業イベント開催を目指し、クラウドファンディングで支援金を募っている。支援者には県産農産物などが贈られる。5月28日まで。

同協会は毎年、東京都などで開催される農業イベントに出展し、県の農産物をアピールしてきたが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止となっており、新しくできる方法でイベントを開催しようとクラウドファンディングでの支援を呼び掛ける。

イベントは夏休みに岐阜地域と飛騨地域の各1カ所で、小学生の親子を対象に各定員50人、参加費無料で開催予定。農業用ドローン

県農業法人協会 クラウドファンディング

やロボットなど最先端の農業機械の展示・実演のほか、農業生産の現場体験、農産物の試食などを行い、ライブ動画配信も行う予定。

クラウドファンディングの目標金額は50万円で、JA岐阜信連と農林中央金庫名古屋支店が協力し、ウェブサイト「CAMPFIRE」上で支援を受け付ける。支援金に応じて県産米のハツシモやトウモロコシ、ナシ、トマトジュースなどの農産物や加工品を贈る約30コースを用意した。

岐阜新聞本社を訪れたJA岐阜信連の大坪良章さん(33)は「クラウドファンディングを通じて岐阜の農業・農産物を知ってもらいたい」とPRした。

(土屋健二)